

生誕 189 年・薩長同盟締結 159 年・没後 158 年
坂本家 10 代目当主が語る

坂本龍馬と坂本家・その後



日本の歴史上好きな人物の人気投票で必ず上位にランクインされるのが坂本龍馬。

幕末の志士・龍馬は土佐藩出身で、薩長同盟の仲介や大政奉還の推進に関与し、明治維新の立役者の一人とされます。海援隊を結成し、商業活動を通じて国を変えようとしたが、1867年に京都で不慮の死を遂げました。

その龍馬の波乱の人生と彼の実家である坂本家のその後について、10代目当主である坂本匡弘さんに熱く語って頂きます。

日時：2025年12月13日（土）
午後1時30分～3時30分
場所：鵜沼市民センター・ホール

お車でのご来場はご遠慮ください

対象・定員 市民一般 80 名（参加費無料）

申し込み：不要

問い合わせ：

平日 午前8時30分～午後5時まで

鵜沼市民センター 0466-33-2002

講師 坂本匡弘（さかもとまさひろ）氏プロフィール

坂本家 10 代目当主。東京都小平市で生まれる。大学卒業後、ソフトバンクに入社し、ソフトバンク・テクノロジー、ソフトバンク・インVESTメントを経て、現在 SBI ホールディングスに在籍、子会社のシステム部を統括。おもに土日祝日等は、各地、坂本龍馬関係のイベントに参加。龍馬の顕彰と龍馬精神を世の中に伝える活動を行っている。高知県観光特使、長崎市観光大使、全国龍馬社中常任相談役、北海道坂本龍馬記念館顧問、ふるさとテレビ顧問、土佐商会株式会社エグゼクティブアドバイザー、才谷コンサルティング代表の他、全国各地6の龍馬会顧問を務める。

